

# 営繕のあゆみ 2012



奥武山弓道場（那覇市）

## 発刊にあたって

「営繕のあゆみ2012」の発刊にあたり、ごあいさつを申し上げます。

本県の営繕行政を取り巻く状況については、国の経済対策や「沖縄21世紀ビジョン実施計画」に基づく大型プロジェクト等により、営繕関連予算は大幅増となっており、今後も同様な傾向が続くものと見込めます。

一方、施設整備における防災対策や環境負荷の低減への取組、入札制度改革への対応、法令遵守の徹底などが重要な課題となってきました。

そのような中、平成24年度の営繕行政の取組としましては、一般競争入札及び簡易公募型総合評価落札方式による設計業務の発注を行いました。これまでの指名競争入札方式による発注だけでなく、多様な発注方式を採用することにより、施設の規模、用途等に応じた適切な委託者の選定を行うよう取組を進めております。

また、平成24年度にスタートした『沖縄21世紀ビジョン実施計画』においては、「県有施設におけるCASBEE（建築環境総合性能評価システム）の実施」と「若手建築士の育成」を目標に掲げており、これにより、県有施設の省エネ化や環境性能の向上等の品質の確保がなされ、優れた人材の育成が図られるよう取組んでまいります。

「営繕のあゆみ2012」は、平成24年度に完成した県有建築物の概要等を整理することにより、県の建築物づくりに対する課題や取組みについて、皆様のご理解を深めて頂きますと共に、今後の公共建築行政のさらなる発展や改善に寄与することを目的として編集しております。

今後とも、本県の公共建築行政について、皆様のご協力とご理解を賜りますようお願い申し上げます、発刊のごあいさつといたします。

平成25年7月

沖縄県土木建築部施設建築課  
課長 豊岡 正広

# 営繕のあゆみ 2012

## —第28号—

### 目 次

発刊にあたって

#### I. 業務概要

1. 業務の目的	1
2. 業務の概要	1
3. 年度別業務量の推移	2
4. 平成24年度 営繕業務の契約概要	4
5. 平成24年度 補助事業等設計審査の概要	4

#### II. 特集

特集-1 沖縄県水産海洋研究センター	6
特集-2 奥武山弓道場	10
特集-3 沖縄県森林資源研究センター	12

#### III. 主な完成建物

1. 総務部	旧東京宿泊所若夏荘	14
2. 企画部	沖縄先端生命科学研究施設	15
3. 商工労働部	沖縄 I T 津梁パークアジア I T 研修センター	16
4. 教育庁	(1) 那覇商業高校管理棟	17
	(2) 宮古高校特別教室棟	18
5. 土木建築部	(1) 県営須利原団地	19
	(2) 県営豊見城団地	20
	(3) 浦添大公園トイレ	21

IV. 工事記録	22
----------	----

V. 利用者満足度調査	33
-------------	----

#### VI. 資料

1. 事務分掌と組織	34
2. 事業・手続きの流れ	35
3. 沖縄県行政機構図	36

編集後記

# I. 業務概要

## 1. 業務の目的

施設建築課では、県有建築物である行政施設、学校、公営住宅、社会福祉施設、産業振興関連施設等の公共建築物について、調査、設計及び工事発注・監理を行っている。

公共建築物は災害に強い安全で安心な施設であることを基本としつつ、高い機能性や快適性を備え、また、景観や環境への配慮などきめ細かい対応が求められている。このため、沖縄地方営繕業務連絡会を開催し、技術力の向上と県内他機関との連携を図り、新技術の導入やユニバーサルデザイン、施設の長寿命化などの新たな施策の展開を積極的に行っている。

また、限られた予算のなか、良質な施設を低廉な価格で調達するための取り組みが求められていることから、業務発注に当たっても総合評価方式を導入するなど公平性と透明性の確保に努めている。

\*営繕とは、「建築物の営造と修繕」のことをいい、建築物の新築、増築、改築、修繕、模様替等の工事を指す。

## 2. 業務の概要

沖縄県における県有施設の整備等に係る事業費は、施設を所管する各部局、各課ごとに予算要求が行われる。当課では事業所管課からの要望に基づき、施設の事業発案や基本構想の段階から技術的相談の実施、予算要求資料の作成協力を行っており、予算成立後は当課において施設整備に係る調査、設計、工事監理及びこれに係る契約業務を行っている。

また、敷地緑化の推進、雨水タンクや浸透マスを設置等による雨水対策等の独自の施策を実施するほか、建築物の耐震診断、劣化調査などの調査業務、民間補助事業に係る設計審査業務など営繕全般に係る業務を実施している。

執行体制は、企画班、建築班、設備班の3班、総計技術職30名、事務職3名となっている。また、宮古及び八重山地区については、所管土木事務所による工事監理を行っている。



奥武山弓道場（那覇市）

## 1. 業務の目的

施設建築課で行った平成18年度から平成24年度までの7年間の事業量【表-1】のとおりとなっている。

平成15年度からは県立学校施設の整備事業が新たに加わり、事業量は増加したが、その後の厳しい財政状況を反映して大型事業を控えたこともあり、平成19年度まで減少傾向が続いた。しかし、近年は緊急経済対策関連の事業が予算措置されたこと等により予算額が大幅に増加している。

各年度の主たる事業

- 平成18年度：動物愛護センター、那覇浄化センター、宮古養護学校、県営浜川団地、八重山警察署
- 平成19年度：アグー分娩豚舎、運天港岸壁附属施設、県営渡橋名団地、西原高校屋内運動場及び武道場
- 平成20年度：県立若夏学院、ヤンバルクイナ飼育下繁殖施設、県営浜川団地、具志川商業高校管理・産振棟
- 平成21年度：中部合同庁舎行政棟、沖縄IT津梁パーク中核A棟、奥武山水泳プール、コザ高校校舎、豊見城団地県改良住宅
- 平成22年度：沖縄県運転免許センター、沖縄IT津梁パーク中核B棟、沖縄県立芸術大学美術工芸学部、那覇商業高校校舎、県営泡瀬団地
- 平成23年度：県営泡瀬団地、島尻特別支援学校、那覇商業高校、中部農林高校、うるま婦人寮母子寮、コザ児童相談所
- 平成24年度：県営須利原団地（2期）、県営豊見城団地（2期）、糸満高校、泊高校、沖縄県森林資源研究センター、沖縄県水産海洋研究センター、奥武山弓道場等

【表-1】平成18年度～平成24年度の年度別事業費の推移＜契約ベース＞

(単位:千円)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
課内執行	住宅課分割	4,766,498	2,236,338	2,920,309	3,065,488	3,733,699	1,472,533	1,318,743
	教育庁(分任)	5,430,312	4,997,482	4,517,504	8,021,326	4,899,354	6,121,128	8,614,197
	その他の分任	519,087	1,062,658	5,215,010	3,553,345	2,565,884	3,543,289	6,015,107
非分任(土木建築部)		945,315	1,517,830	1,002,688	1,344,597	1,269,111	702,771	426,453
合計		11,661,212	9,814,309	13,655,512	15,984,757	12,468,048	11,839,721	16,374,500

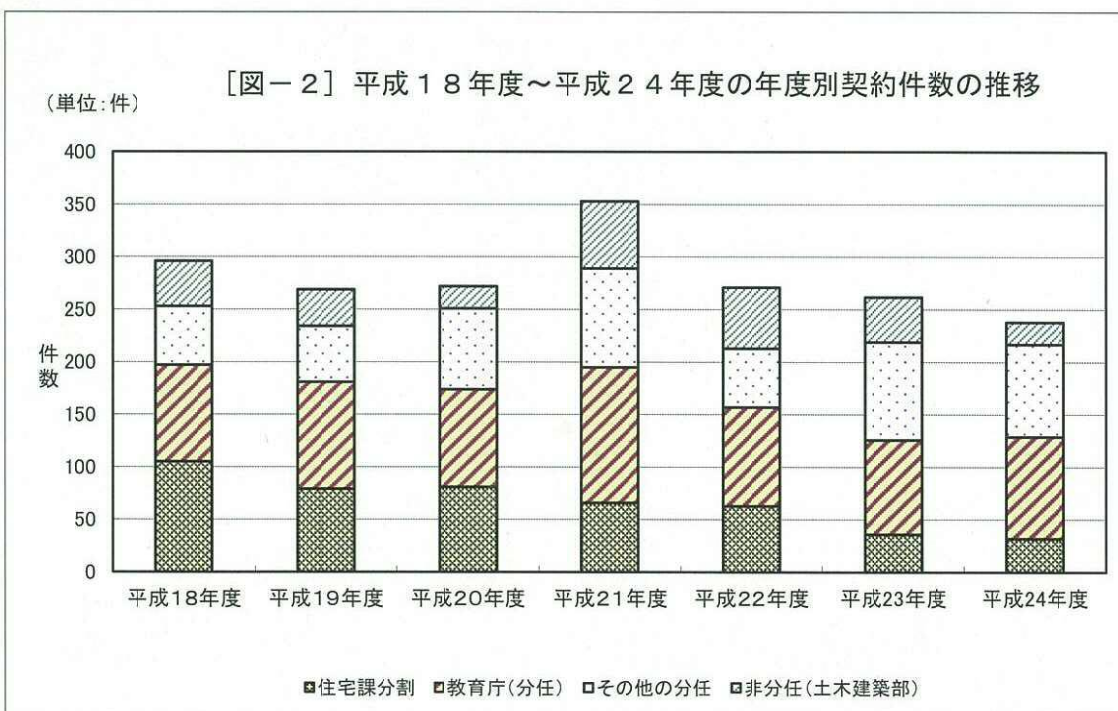
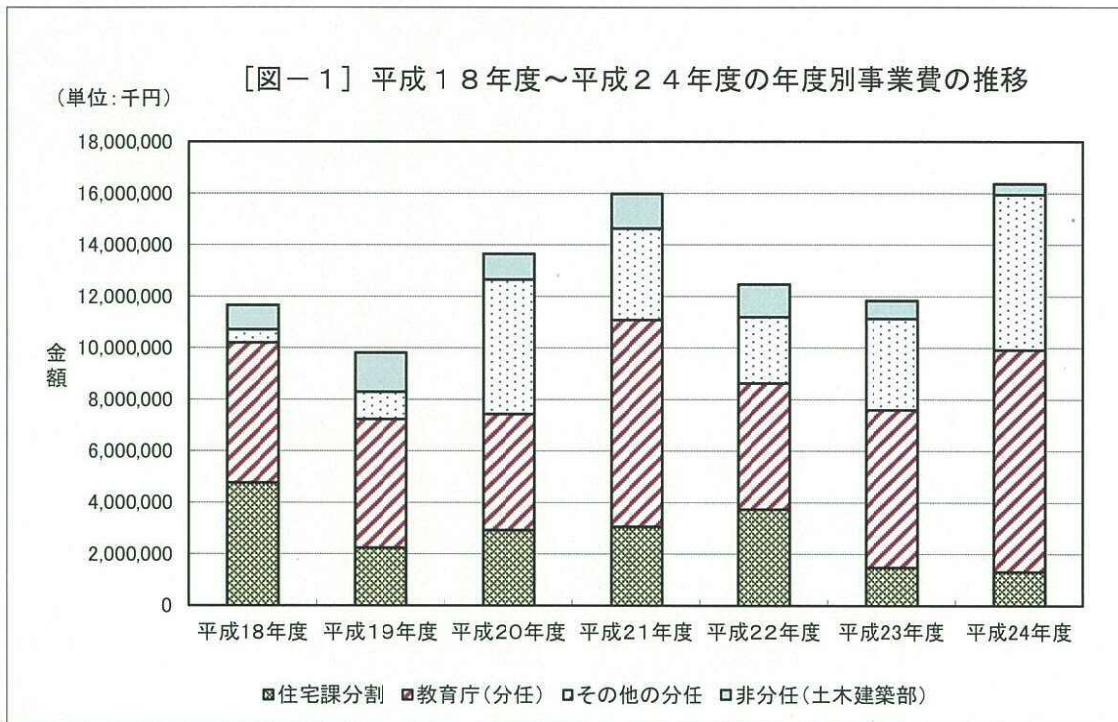
注)事業費＝工事費＋委託料

【表-2】平成18年度～平成24年度の年度別契約件数の推移＜契約ベース＞

(単位:件)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
課内執行	住宅課分割	105	79	81	66	63	36	32
	教育庁(分任)	92	102	93	129	94	90	97
	その他の分任	56	53	77	94	56	93	88
非分任(土木建築部)		43	35	21	64	58	43	21
合計		296	269	272	353	271	262	238

注)契約件数＝工事契約件数＋委託契約件数



4 平成24年度 営繕業務の契約概要

【表-3】平成24年度 工事及び委託契約額（平成24年度契約分）

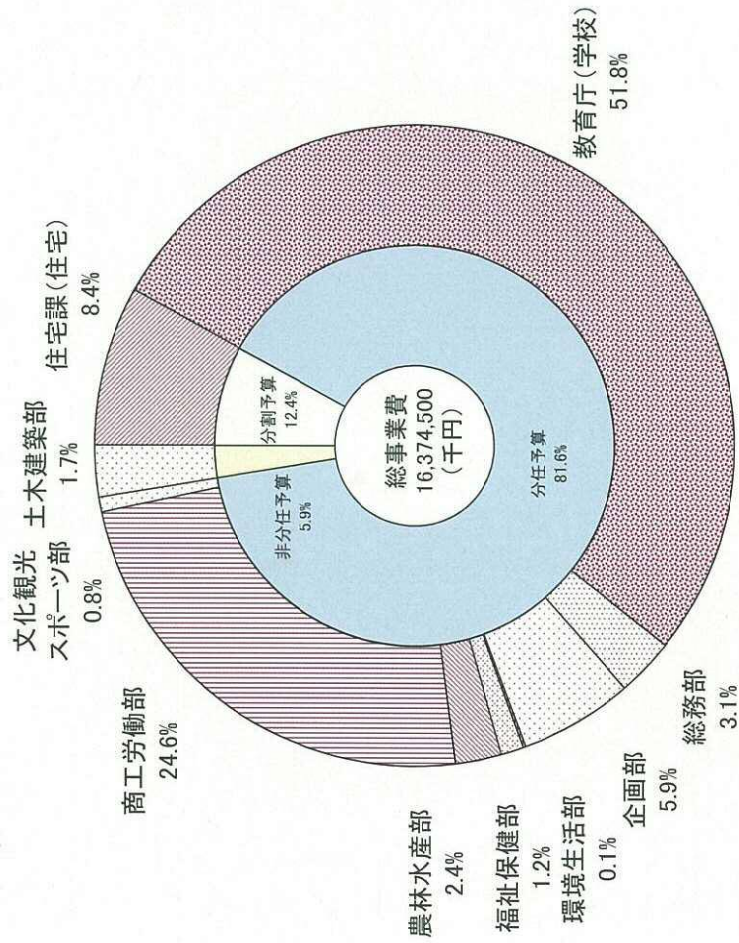
(単位：円)

	工 事 契 約										委 託 契 約										(工事+委託) 契約	
	建築工事		電気設備工事		機械設備工事		土木工事		工事合計		設計		監理		委託合計		事業費合計					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額				
(分割予算)																						
住宅課(住宅)	17	922,825,260	2	70,501,200	2	119,332,500	1	36,126,300	22	1,148,785,260	3	143,646,000	7	26,312,150	10	169,958,150	32	1,318,743,410				
(分任予算)																						
教育庁(学校)	35	5,925,551,100	14	766,175,970	26	1,277,099,600	0	0	75	7,968,826,670	14	478,835,200	8	166,535,300	22	645,370,500	97	8,614,197,170				
知事公室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
総務部	2	232,048,950	0	0	1	233,730,000	0	0	3	465,778,950	3	8,742,300	3	8,096,070	6	16,838,370	9	482,617,320				
企画部	4	652,202,250	3	180,098,100	1	81,259,500	0	0	8	913,559,850	1	3,798,900	4	22,654,300	5	26,453,200	13	940,013,050				
環境生活部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
福祉保健部	3	108,412,500	1	20,025,600	2	50,230,950	0	0	6	178,669,050	1	1,155,000	2	7,243,400	3	8,398,400	9	187,067,450				
農林水産部	3	173,340,300	1	37,470,825	2	149,562,000	0	0	6	360,373,125	6	14,261,725	3	9,873,650	9	24,135,375	15	384,508,500				
商工労働部	13	2,769,024,300	5	596,898,750	7	273,607,950	0	0	25	3,639,531,000	4	187,990,050	4	48,672,800	8	236,662,850	33	3,876,193,850				
文化観光																						
スポーツ部	3	114,839,550	0	0	0	0	0	0	3	114,839,550	1	5,040,000	2	3,181,500	3	8,221,500	6	123,061,050				
小計	80	10,898,244,210	26	1,671,170,445	41	2,184,822,500	1	36,126,300	148	14,790,363,455	35	860,158,325	34	297,525,170	69	1,157,683,495	217	15,948,046,950				
比率	54.1	73.7	17.6	11.3	27.7	14.8	0.7	0.2	100.0	100.0	50.7	74.3	49.3	25.7	100.0	100.0						
(非分任予算)																						
土木建築部	6	336,551,132	0	0	2	54,831,000	0	0	8	391,382,132	8	23,368,300	5	11,702,900	13	35,071,200	21	426,453,332				
小計	6	336,551,132	0	0	2	54,831,000	0	0	8	391,382,132	8	23,368,300	5	11,702,900	13	35,071,200	21	426,453,332				
合計	86	11,234,795,342	26	1,671,170,445	43	2,239,653,500	1	36,126,300	156	15,181,745,587	43	883,526,625	39	309,228,070	82	1,192,754,695	238	16,374,500,282				
比率	55.1	74.0	16.7	11.0	27.6	14.8	0.6	0.2	100.0	100.0	52.4	74.1	47.6	25.9	100	100						

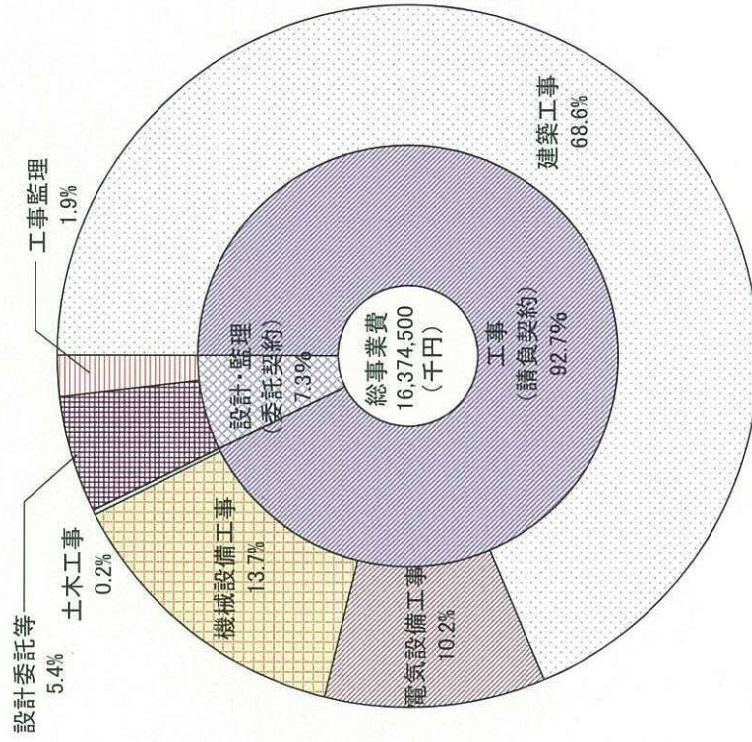
5 平成24年度 補助事業等設計審査の概要

部局	工事名称	設計審査額		延べ床面積	
		件数	金額	延べ床面積	延べ床面積
福祉保健部	児童養護施設 美さと児童園増改築整備事業		376,777,000		1,624
福祉保健部	若夏愛育園第2病棟・沖繩股肢療護円本館改築工事		148,062,000		6,372
					上記他4件、合計6件の設計審査実施

[図-3]平成24年度 部局別事業割合



[図-4]平成24年度 委託・工事種別事業割合





## Ⅱ. 特集 特集－1 沖縄県水産海洋研究センター

### 1. 業務の目的

既存の沖縄県水産海洋研究センターは、昭和 49 年に現在地の糸満市西崎に移転整備が行われているが、建物や飼育水槽等の老朽化が著しいことや、糸満市の発展と共に周辺海域の埋立てが急速に進行し、試験生物飼育のための清浄な海水の取水が困難な状況となっている。そのようなことから、今後の多様な漁業者等のニーズへの対応や、試験研究を適切かつ効率的に実施することを目的として、糸満市喜屋武地区へ移転事業を行うものである。

### 2. 施設全体概要

工事場所 糸満市字喜屋武  
 工 期 平成 24 年 3 月 ～平成 25 年 1 月  
 敷地面積 21,467.36 m<sup>2</sup>  
 建物棟数 10 棟 (内 2 棟：高压洗浄庫)  
 建物構造 RC 造、S 造  
 延べ面積 合計 3,521 m<sup>2</sup>

### 3. 配置計画

敷地内は大きく駐車ゾーン・管理研究ゾーン・飼育研究ゾーン・ユーティリティーゾーンとしてゾーニングし、歩行者・飼育研究関連車両・消防活動・救急医療活動等の動線を考慮した計画とし、それぞれの施設に通路から直接入ることができるよう各建物を配置している。(全体イメージ図)

建物は管理事務所や各種研究室が一体となった「本館」、魚類・海藻の飼育実験を行う「屋内飼育棟」、魚介類の疾病の発生・予防・蔓延防止等について研究を行う「魚病研究棟」「隔離飼育棟」、清浄な海水を取ろ過し、供給するための「取水貯水棟」、その他電気室や倉庫等の付帯施設がある。(表－1)

建物名称	本館	屋内飼育棟	屋外飼育棟	魚病研究棟	隔離飼育棟	取水貯水棟	電気室	船舶資材倉庫
延床面積(m <sup>2</sup> )	1,624.86	1,100.03	9.35	157.23	197.76	184.98	83.74	144.00
高さ(最高部)(m)	5.75	8.50	3.10	4.40	4.20	13.2	4.40	4.25
階数	1	1	1	1	1	1	1	1
構造	RC	S	RC	RC	S	RC	RC	S

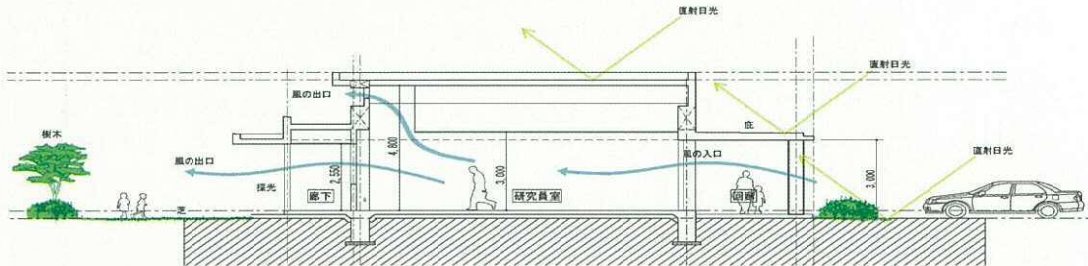
表－1 棟別概要



沖縄県水産海洋研究センター 全体イメージ図

#### 4. 建設計画

本施設においては、実験・研究で使用する機器や建築設備関連機器が消費するエネルギーが大きいことから、省エネルギー計画が重要な課題となった。既存施設においても風通しを良くすることでできるだけ空調の使用頻度を減らす対策がとられていることから、自然風をできるだけ室内に取り入れるよう、開口部の位置、断面構成に配慮した計画としている。また、風道を考慮した回廊廊下を設けることで、特に夏季の南東～南の風が建物内部へ取り込めるよう配置されている。



#### 5. 各施設概要

管理研究ゾーン

本館（事務所、水産センター所長室、研究員室、加工実験室、化学分析室、藻類培養室他）



本館(東側外観)



本館(西側外観)



本館(北側外観)



正面玄関(吹抜け)



正面玄関



化学分析室



エントランスホール



測定室

飼育管理ゾーン

屋内飼育棟、屋外飼育棟、魚病研究棟、隔離飼育棟



屋内飼育棟(東側外観)



屋内飼育棟(魚類藻類飼育実験室)



屋外飼育棟・魚病研究等・隔離飼育棟

ユーティリティーゾーン

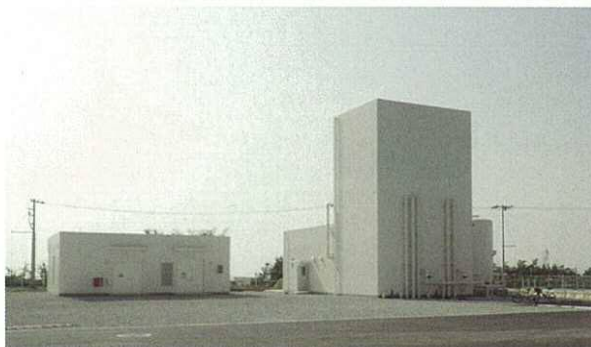
取水貯水棟(海水ろ過室)、電気室、ため池、船舶資材倉庫



取水貯水棟(海水ろ過)



取水貯水棟(地下1階ポンプ機械室)



電気室(左)取水貯水棟(右)



船舶資材倉庫